



報道機関 各位

記者発表資料

令和2年 1月 14日 (火)
 さいたま市立さくら草特別支援学校
 校長 石橋 慎一郎
 (さいたま市教育研究会特別支援教育専門部長)
 電話：048-712-0395

さいたま市特別支援教育作品展を開催します
 ～4会場で約6,000点の力作を出品～

本年度も「さいたま市特別支援教育作品展」を、4会場で開催します。障害のある児童・生徒等が一生懸命作成した絵画や工作等の作品、約6,000点が出品されます。ご来場いただいた方々は、子どもたちの作品に囲まれて、きっと心温まるひとときを過ごされることと思います。

1 目的

- ・多くの市民の方々に特別支援教育および障害児・者に対する理解を深めていただく。
- ・児童生徒の作品を展示することにより学習の励みとし、意欲の向上を図る。

2 日程と会場

期間	時間	参加校 (地区)	会場
令和2年 2月 6日 (木) ～ 2月 9日 (日)	10:00～17:00 (入場は16:30まで)	桜・浦和・南・ 緑区	うらわ美術館 (浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3F)
令和2年 1月23日 (木) ～ 1月25日 (土)	9:15～16:30 ※1月25日は 9:15～15:30	西・北・大宮・ 見沼区	プラザノース2Fギャラリー、 交流スタジオ (北区宮原町1-852-1)
令和2年 1月31日 (金) ～ 2月 2日 (日)	9:00～16:00 ※2月 2日は 9:00～15:30	岩槻区	コミュニティセンターいわつき (岩槻区本町1-10-7)
令和2年 1月25日 (土) ～ 1月27日 (月)	9:30～16:30 ※1月27日は 9:30～15:30	中央区	鈴谷公民館 (中央区鈴谷7-5-11)

※入場無料

3 概要

本作品展は、さいたま市誕生前から浦和市、大宮市、与野市、岩槻市の各市において開催し、半世紀を超えて続いている活動です。年々、特別支援学級が新設されるに伴い、規模も大きくなっているところです。今年度は特別支援学級児童生徒（小学校887名、中学校407名）、特別支援学校児童生徒196名の約1,500名の児童生徒が一生懸命作った作品をたくさん展示しています。岩槻区及び中央区は、昨年度と異なる会場で実施しますので、ご注意ください。（中央区・鈴谷公民館、岩槻区・コミュニティセンターいわつき）なお、プラザノース、鈴谷公民館会場では、中学生の心のこもった作品の頒布を行います。コミュニティセンターいわつき会場では、来場者に記念品をお配りしております。各学校が工夫を凝らし、特色あふれる作品を展示します。子供たち一人ひとりの思いを感じながらご覧いただきたいと思います。願っております。

4 参加校等

さいたま市内特別支援学級設置小学校98校・中学校52校
国立特別支援学校1校・県立特別支援学校2校・市立特別支援学校2校

5 主催

さいたま市特別支援学級設置小・中学校
さいたま市教育研究会特別支援教育専門部

6 後援

さいたま市特別支援教育振興会 他

《昨年度の展示風景》

